

公益財団法人 野村財団
第10期 事業報告書

2019年4月 1日から

2020年3月31日まで

I. 概況

当財団は、社会科学分野の学術研究・教育活動に対する助成、外国人留学生に対する奨学金の給付、世界経済に関する研究・研究会議の開催・研究成果の刊行、芸術文化の国際交流活動に対する助成及び若手芸術家の育成活動に対する助成を行うことなどにより、我が国の学術研究、世界経済及び芸術文化の発展に寄与し、国際的な人材の育成と国際相互理解の促進に資することを事業目的としています。当年度は、第10期事業計画に従い、以下のように事業を行いました。

社会科学助成事業については、研究プロジェクト、日本の研究者の海外派遣や海外在住研究者の日本への招聘、講演会等、奨学研究者、客員研究者及び研究設備に関する助成を実施しました。

外国人留学生奨学事業については、日本の大学の大学院に在学し、社会科学又は人文科学の修学を目的とする外国人留学生に対する奨学金の給付を行いました。

世界経済調査研究事業については、世界経済の動向に関する研究会議及び世界の資本市場の最新動向に関する研究会議を開催し、その研究成果をホームページで公表しました。尚、2020年2月に予定していましたアジア資本市場会議は、感染症拡大による影響により、第11期に延期と致しました。

芸術文化助成事業については、美術部門および音楽部門の公募助成の他、新人美術家顕彰事業（野村美術賞）に対する助成、敦煌研究院研究者の受入事業に対する助成を行いました。

財務面では、基本財産運用益は2億3,278万円で、基本財産の運用利回りは年率2.20%でした。事業費3億1,293万円、管理費1,508万円を合わせた経常費用は3億2,801万円で、当期経常増減額と当期一般正味財産増減額はともに▲9,523万円でした。基本財産期末残高は106億円、指定正味財産期末残高は102億306万円、一般正味財産期末残高は7億2,669万円でした。

II. 各事業の実施状況

1. 社会科学助成事業

(1) 研究助成：研究プロジェクトに対する助成

助成件数：33件（うち金融・証券のフロンティアを拓く研究助成13件、女性が輝く社会の実現をテーマにした研究助成4件）

助成額：4,952万円（うち金融・証券のフロンティアを拓く研究助成 3,177万円、女性が輝く社会の実現をテーマにした研究助成755万円）

(2) 国際交流助成：日本の研究者の海外派遣及び海外在住研究者の日本への招聘に対する助成

助成件数：10件（①派遣6件、②招聘4件）

助成額：727万円（①派遣450万円、②招聘277万円）

(3) 講演会等助成：講演会・研究会議等に対する助成

助成件数：7件（うち女性が輝く社会の実現をテーマにした講演会等助成4件）

助成額：525万円（うち女性が輝く社会の実現をテーマにした講演会等助成 300万円）

(4) 奨学研究者助成：東京大学大学院法学政治学研究科及び同経済学研究科附属日本経済国際共同研究センターの奨学研究者制度に対する助成

助成件数：2件

助成額：350万円

(5) 客員研究者助成：東京大学大学院経済学研究科に対する助成

助成件数：1件

助成額：50万円

- (6) 研究設備助成：図書、設備備品、特別講義の開設準備等の経費に関する助成
助成件数：2件
助成額：3,600万円

2. 外国人留学生奨学事業

日本の大学の大学院に在学し、社会科学または人文科学の修学を目的とする外国人留学生のうち、留学生活上、経済的援助を必要とすると認められ、学業成績が優秀な者に対し2018年度生、2019年度生について一人月額20万円の奨学金の給付を行いました。
対象者：18名（2018年度生8名、2019年度生10名）
助成総額：4,320万円

3. 世界経済調査研究事業

- (1) 世界経済の動向に関する研究会議の開催
テーマ：「非グローバル化の経済学」（マクロ経済研究会議、2019年10月30日、東京）
- (2) 世界の資本市場の最新動向に関する研究会議の開催
テーマ：「新しい対外開放政策下での証券ビジネスの機会と挑戦」（中日資本市場ラウンドテーブル、2019年7月6日、中国深圳）
- (3) 出版
Nomura Journal of Asian Capital Markets の刊行（2019年8月30日及び2020年2月29日）
国会図書館、大学図書館など約240箇所へ寄贈。
- (4) ホームページでの調査研究成果等の公表
当財団が主催する研究会議の概要、会議において発表された研究論文、及び刊行物のコンテンツ等（日本語及び英語）

4. 芸術文化助成事業

- (1) 美術公募助成
若手芸術家の育成を目的とする活動及び芸術文化の国際交流を目的とする活動等に対する助成を行いました。
助成件数：65件（①団体28件、②個人37件）
助成額：2,500万円
- (2) 音楽公募助成
若手芸術家の育成を目的とする活動及び芸術文化の国際交流を目的とする活動等に対する助成を行いました。
助成件数：78件（①団体40件、②個人38件）
助成額：2,475万円
- (3) 新人美術家顕彰事業（野村美術賞）に対する助成
東京藝術大学大学院美術研究科博士課程の大学院生を対象として、特に優秀な作品を選定して買い上げ同大学美術館で保存する顕彰事業「野村美術賞」に対する助成を行いました。
助成額：300万円
- (4) 敦煌研究院研究者受入事業に対する助成
東京藝術大学における敦煌研究院研究者の受入事業に対する助成を行いました。
助成額：100万円

Ⅲ. 評議員会・理事会・選考委員会開催状況

評議員会

開催日	会議名	議案	結果
2019年6月11日	第27回臨時評議員会	・評議員、理事及び監事の選任 ・議事録署名人の選定	承認可決
2019年6月26日	第28回定時評議員会 (決議・報告の省略)	・2018年度決算書類 ・2018年度事業報告（報告事項）	承認可決
2019年7月1日	第29回臨時評議員会 (決議の省略)	・評議員長の選定	承認可決
2020年3月19日	第30回臨時評議員会 (決議の省略)	・定款変更	承認可決

(注) 決議及び報告の省略については、評議員全員から書面による同意の意思表示を得たため、評議員会の決議ないしは報告があったものと見なしました。

理事会

開催日	会議名	議案	結果
2019年5月24日	第45回臨時理事会 (決議の省略)	・第27回臨時評議員会の招集	承認可決
2019年6月11日	第46回定時理事会	・2018年度事業報告 ・2018年度決算書類 ・選考委員の選任 ・決議の省略の方法による評議員会の招集 ・代表理事の職務執行状況の報告（報告事項）	承認可決
2019年7月1日	第47回臨時理事会 (決議の省略)	・代表理事兼理事長及び代表理事兼専務理事の選定	承認可決
2020年2月21日	第48回臨時理事会 (決議の省略)	・第30回臨時評議員会の招集	承認可決
2020年3月10日	第49回定時理事会 (決議の省略)	・2020年度事業計画 ・2020年度収支予算 ・決議の省略の方法による評議員会の開催への変更 ・代表理事の職務執行状況の報告（報告事項）	承認可決

(注) 決議の省略については、理事全員から書面による同意の意思表示が得られ、監事全員に書面により異議がないことを確認したため、理事会の決議があったものと見なしました。

選考委員会社会科学助成部会

開催日	会議名	議案	結果
2019年9月17日	2019年度下期選考委員会	・2019年度下期国際交流助成、講演会等助成、女性が輝く社会の実現をテーマにした研究助成等の助成の予算配分と助成額 ・2020年度金融・証券のフロンティアを拓く研究助成の一次選考通過者の選定 ・議事録署名人の選定	承認可決
2020年2月5日	2020年度上期選考委員会	・2020年度上期研究助成、国際交流助成、講演会等助成の予算配分と助成額 ・2020年度金融・証券のフロンティアを拓く研究助成の助成額	承認可決

		<ul style="list-style-type: none"> ・2015年度・2016年度・2017年度・2018年度、2019年度採択の金融・証券のフロンティアを拓く研究助成の助成継続 ・2020年度非公募助成の助成額 ・議事録署名人の選定 	
--	--	--	--

選考委員会外国人留学生奨学部会

開催日	会議名	議案	結果
2019年12月18日	2020年度選考委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度外国人奨学生の選考 ・議事録署名人の選定 	承認可決

選考委員会芸術文化助成部会

開催日	会議名	議案	結果
2019年7月29日	2019年度下期選考委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・2019年度下期の芸術文化助成案件の選考 ・議事録署名人の選定 	承認可決
2020年1月17日	2020年度上期選考委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度上期の芸術文化助成案件の選考 ・議事録署名人の選定 	承認可決

以上